

5月に入り、校庭には、副校長先生が持って来てくださった鯉のぼりを安部先生と宇野先生が飾ってくださいました。ここで一句「寝ころんで山より高い鯉のぼり」、佐伯のぶこさんの俳句です。家の中ではなかなか季節を感じることはできませんが、時には窓の外を眺めてみてください。

私は、ベランダ時間（コーヒー片手に日光浴）や楽しかった句会を思い出して長い休みのエネルギーにしています。ぜひみなさんの「おうち時間」教えてくださいね。

6年1組担任 鎌田 美穂

休校中、本を読める時間が増えたことと思います。でも普段あまり読書をしていない人にとって、いきなり何百ページもの作品を読むのは、気が進まないのではないのでしょうか。そんなあなたにもおすすめなのが、芥川龍之介の作品です。10～30分程度で読める短編が多く、昔話を読む感覚で楽しめます。特におすすめなのは、『蜘蛛の糸』、『鼻』や『杜子春』。ぜひ読んでみて、学校が再開したら感想を聞かせてほしいと思います。

6年2組担任 安部 徹